

システム特長 (子機・コンセント)

小型で手にやさしいデザインのハンド型子機・呼出握りボタン

ベッドにいる患者さんとの意思疎通をスムーズに。転落・断線などベッドまわりのトラブルを軽減します。

ハンド型子機



呼出握りボタン



点滴・トイレ介助ボタン

点滴終了の連絡や、口に出して頼みづらいトイレ介助のお願いをボタンを押すことで伝えられます。

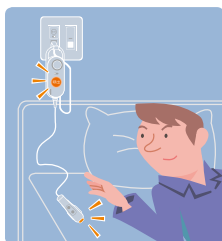


呼出は音と光でお知らせ

患者さんが呼出をかけると状態表示灯が点滅して知らせます。また呼出確認音も聞こえるので患者さんの安心につながります。

常夜灯機能

点灯の有無をベッドごとに決められる個別設定や、夜間の消灯時間に合わせて点灯できるタイマー設定で、患者さんに合わせた使い方が可能です。



点灯イメージ

断線防止機能

無理な力がかかると、プラグに大きな負担をかけるにそのまま抜けず、ベッド移動などで発生する、子機を引っ張ることによる断線故障を防ぎます。



中継コードでさまざまな方向への引張りにも対応。



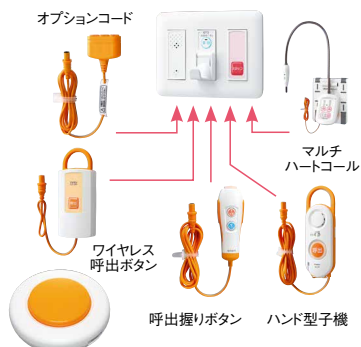
液晶表示灯では、プラグ脱落時に対処方法を画面上で分かりやすくナビゲートします。



コンセントは共通仕様

ハンド型子機、呼出握りボタン、オプションコード、ワイヤレス呼出ボタン受信機、マルチハートコールは同じコンセントで挿し替えができます。

※ハンド型子機を接続した場合は、ハンド型子機側のスピーカー/マイクのみ機能します。



呼出握りボタンは脱着可能

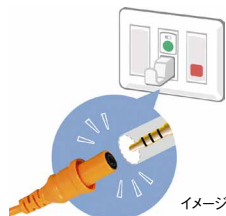
ハンド型子機には、患者さんの状態に合わせて呼出握りボタンやワイヤレス呼出ボタン受信機、マルチハートコールが接続できます。



※業界初

向きを気にせずコンセントに挿せます

子機とコンセントの接続部分には、ミニプラグを採用しています。プラグを差し込む際、向きを確認する手間が省けます。



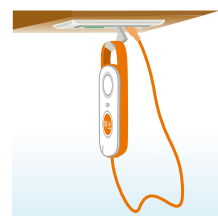
イメージ

*当社調べ

※業界初

コンセントは下向きにも設置可能

コンセントを下向きに設置する場合、ハンガーが可動式になっているので、ハンド型子機などを引っ掛けることができます。



*当社調べ